

募集要領

1. 件 名 三津浜地区プロモーション支援等業務委託
2. 概要及び目的
港町として栄えた面影が今も息づく歴史や文化など、三津浜地区の魅力ある地域資源を使った動画を制作し、WEBで公開することで、地区の認知度向上を図るとともに、公開後の動画に対するアクセス分析を行うことで、プロモーションによる地区への誘客効果を高め、更なるにぎわいを創出することを目的とし、民間の優れた創造力・技術力・経験及び実績やコスト意識等を活用するため、複数の業者から企画提案を求めるものである。
3. 業務内容 仕様書（別紙1）のとおり
4. 履行期間 契約締結日から令和3年3月31日まで
5. 履行場所 三津浜地区にぎわい創出実行委員会委員長が指定する場所
6. 契約方法 公募型プロポーザル方式による随意契約
7. 提案限度価格 4,500,000円（消費税及び地方消費税を含む。）
8. 参加資格要件
本募集要領の公告日において、次のすべての要件を満たしている者であること。
 - (1) 法人格を有している者であること。
 - (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当する者でないこと。
 - (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続きの開始申立てをしている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続きの開始申立てをしている者でないこと。
 - (4) 国税及び地方税を滞納している者でないこと。
 - (5) 当該委託業務に類似する業務を1年以上営んでいること。
 - (6) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員（同法同条第6号に規定する暴力団員をいう。）若しくは暴力団準構成員（暴力団員以外の暴力団と関係を有する者であって、暴力団の威力を背景に暴力的不法行為等（同法同条第1号に規定する暴力的不法行為等をいう。）を行うおそれがあるもの又は暴力団若しくは暴力団員に対し、資金、武器等の供給を行う等暴力団の維持若しくは運営に協力し、若しくは関与するものをいう。）、又はこれらの者又はこれらの者でなくなった日から5年を経過しない者を役員、代理人、支配人その他の使用人若しくは入札代理人として使用している者でないこと。
 - (7) 松山市の入札参加資格停止又は入札参加制限の措置を受けている者でないこと。
9. 募集要領等の配布
 - (1) 期 間 令和2年6月15日（月）から令和2年6月26日（金）まで
 - (2) 場 所 松山市二番町四丁目7-2 松山市役所本館6階
三津浜地区にぎわい創出実行委員会事務局
（松山市役所 坂の上の雲まちづくり部 まちづくり推進課）
担当：森、大西
 - (3) 方 法 配布場所で直接受け取る。又は、松山市役所坂の上の雲まちづくり部まちづくり推進課のホームページよりダウンロードすること。
ホームページアドレス

<http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/keikaku/mitsukasseika/index.html>

*配布時間は9時～17時（土日、祝日を除く。）

10. 評価基準 評価基準書（別紙2）のとおり

11. 選考方法

- (1) 委託事業者は、公募型プロポーザル方式により選考する。
- (2) 委託事業者は、選考委員会の評価に基づき三津浜地区にぎわい創出実行委員会委員長が決定する。
- (3) 選考は、評価基準書に基づき提案書等、書面審査により行う。
- (4) 選考の結果、評価点の合計が最も高い者を優先交渉権者とし、随意契約の交渉を行う。
ただし、その者と合意に至らない場合は、次に評価点の合計が高い者から順に交渉を行う。
- (5) 評価点の合計が同点の場合は、選考委員会の多数決により選考する。
- (6) 選考結果は参加者すべてに通知する。
- (7) 参加者が1者になった場合でも評価を行い、最低水準点を設けた項目において各選考委員の評価点の平均点が最低水準点以上であれば特定する。

12. 選考委員会の構成

選考委員会は三津浜地区にぎわい創出実行委員会の委員6名で構成する。なお、外部の有識者（2名）を置き、意見を求めるものとする。

13. 募集要領に関する質問・回答・公表

(1) 受付期間 令和2年6月15日（月）から令和2年6月26日（金）（17時まで）

(2) 受付方法

別紙様式1に基づき質問書に質問事項を記載し、電子メールで提出するものとし、電話、来庁、FAX、口頭等での質問は受け付けないものとする。

また、電子メールを送信した後に、三津浜地区にぎわい創出実行委員会事務局（まちづくり推進課）まで送信した旨の電話をすること。

なお、質問は、参加表明書、提案書等の記載方法及び仕様書の内容等に関するものだけに受け付けるものとする。

電子メールアドレス sakanoue@city.matsuyama.ehime.jp

(3) 回答及び公表

質問者に電子メールで回答するとともに、まちづくり推進課のホームページで公開する。

ホームページアドレス

<http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/keikaku/mitsukasseika/index.html>

14. 参加表明書の提出

(1) 提出期限 令和2年7月3日（金） 17時（必着）

(2) 提出書類 「16. 提出書類 1～7」の書類を提出すること。

(3) 提出場所 松山市二番町四丁目7-2 松山市役所本館6階
三津浜地区にぎわい創出実行委員会事務局
(松山市役所 坂の上の雲まちづくり部 まちづくり推進課)
担当：森、大西

(4) 提出方法 持参又は郵送等（信書の郵送に適する方法）

*持参の場合は9時～17時（土日、祝日を除く。）

15. 提案書等の提出

(1) 提出期限 令和2年7月15日（水） 17時（必着）

(2) 提出書類 「16. 提出書類 8～12」の書類を提出すること。

(3) 提出部数 各8部（正本1部・副本7部）

(4) 提出場所 松山市二番町四丁目7-2 松山市役所本館6階
三津浜地区にぎわい創出実行委員会事務局

(松山市役所 坂の上の雲まちづくり部 まちづくり推進課)

担当: 森、大西

- (5) 提出方法 持参又は郵送等 (信書の郵送に適する方法)
*持参の場合は9時~17時 (土日、祝日を除く。)

16. 提出書類

次の書類を提出すること。

ただし、公告日時時点で松山市競争入札参加者資格を有している者は、番号2~7の書類を不要とする。

番号	提出書類名	提出上の注意
1	参加表明書 (様式2)	印鑑は実印を押印すること。(法務局が証明する代表者の印鑑)ただし、公告日時時点で松山市競争入札参加者資格を有している者は、松山市に届け出ている使用印鑑を押印すること。
2	印鑑登録証明書 (原本)	参加表明書を提出するために押印した実印の証明書。(発行後3ヶ月を超えないもの)
3	履歴事項全部証明書 (原本)	法務局で発行する法人の履歴事項全部証明書。(発行後3ヶ月を超えないもの)
4	完納証明書 (原本) 又は 納税証明書 (原本)	次の証明書を添付すること。 (発行後3ヶ月を超えないもの) ア. 松山市で課税がある場合 (松山市に本店・支店・営業所・出張所等がある場合等) 松山市 (納税課) が発行する完納証明書 イ. 上記以外の場合 本店所在地の市町村等が発行する完納証明書又は法人市町村民税の納税証明書 ただし、本店所在地が東京23区内の場合は、都税事務所が発行する法人住民税納税証明書 *松山市が発行する完納証明書についての詳細は、納税課ホームページを参考にすること。
5	法人税、消費税及び地方消費税の納税証明書 (原本) (未納の税額がないことの証明) その3の3	申告している税務署が発行する納税証明書。免税事業者・新規事業者にかかわらず発行されるので必ず添付すること。 (発行後3ヶ月を超えないもの)
6	直前2年分の財務諸表類 (貸借対照表及び損益計算書の写し)	
7	経営状況等調査表 (様式3)	
8	企画提案書の概要 (様式4)	A4サイズ2ページ以内に簡潔にまとめること。
9	企画提案書	A4サイズ、横長用紙、左綴じ、両面コピー、横書きを基本とする。
10	事業者の概要等 (様式5)	
11	本業務への執行体制等 (様式6-1、6-2)	
12	参考見積書 (様式7)	・見積書の別紙として、「積算内訳書」を添付すること。 ・「積算内訳書」では、見積り金額を賃金、諸手当等、賃借料、消耗品費等の費目別に整理すること。 公告日時時点で松山市競争入札参加者資格を有している者は、松山市に届け出ている使用印鑑を押印すること。
*	チェックリスト	提出書類をチェックすること。提出書類の先頭に添付し、書類番号の順に並べて不足等がないように提出すること。

17. 書面審査の実施

(1) 審査方法

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、提案書の提案者によるプレゼンテーションは実施せず、三津浜地区にぎわい創出実行委員会が設置する選考委員会において、提出された企画提案書等を評価基準書（別紙2）に基づき、総合的に審査する。

(2) 提案書等に関する質疑・回答

審査の参考資料とするため、書面審査の前に提案書等に関する質疑・回答をメールで実施する。

各選考委員等の質疑は、事務局がとりまとめて通知するので、設定された回答期限（通知から約5日後を予定）までに、事務局が指定するメールアドレスへ回答を提出すること。（質疑の送信先や、回答期限、指定するメールアドレスは、後日通知する。）

18. スケジュール

- | | |
|------------------------|-------------------------------|
| (1) 実施手続きの開始・公表 | 令和2年6月15日（月） |
| (2) 募集要領等に関する質問の受付 | 令和2年6月15日（月）
～令和2年6月26日（金） |
| (3) 募集要領等に関する質問の回答・公表 | 令和2年6月30日（火） |
| (3) 参加表明書の提出締切り | 令和2年7月3日（金） |
| (4) 応募業者数等の公表 | 令和2年7月7日（火） |
| (5) 提案書等の提出締切り | 令和2年7月15日（水） |
| (6) 提案書等に対する質疑・回答、書面審査 | 令和2年7月中旬（予定） |
| (7) 特定・非特定結果の通知・公表 | 令和2年7月中旬（予定） |
| (8) 契約締結・公表 | 令和2年7月下旬（予定） |

19. 失格事項

参加者が次のいずれかに該当する場合は失格とする。

- (1) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (2) 募集要領に違反した場合
- (3) 公正を欠いた行為があったとして選考委員会が認めた場合
- (4) 提出書類に不備、錯誤があり、選考委員会が再提出を指示したにもかかわらず、期限内に提出されなかった場合
- (5) 正当な理由なく書面審査に応じなかった場合
- (6) 公告の日から契約締結日までに参加資格要件を欠く事態が生じた場合
- (7) 最低水準点を設けた項目において、各選考委員の評価点の平均点が最低水準点に満たない場合

20. 留意事項

- (1) 本プロポーザルに係る一切の費用は参加者の負担とする。
- (2) 提出後の提出書類の差し替え、修正、追加等は認めない。ただし、選考委員会から要請のあったものについてはこの限りではない。
- (3) 提出された書類等は返却しない。
- (4) 採用された提案書等の著作権は三津浜地区にぎわい創出実行委員会に帰属する。
- (5) 提出された提案書等は、必要な範囲において複製を作成することがある。
- (6) 提出された提案書等は、松山市情報公開条例に基づき、公開することがある。
- (7) 本プロポーザルは優先交渉権者の特定を目的に実施するものであり、契約内容においては必ずしも提案内容に沿うものではない。
- (8) 提出書類の記入において公告日時点で松山市競争入札参加者資格を有している者は、松山市に届け出ている使用印鑑を押印し、委任登録をしている場合は、受任者情報を記入すること。
- (9) 本募集要領に定めるもののほか、必要な事項については事務局が定める。

2.2. 事務局

〒790-8571

松山市二番町四丁目7-2

三津浜地区にぎわい創出実行委員会事務局

(松山市役所 坂の上の雲まちづくり部 まちづくり推進課)

担当：森、大西

TEL：089-948-6942

FAX：089-934-1821

メールアドレス：sakanoue@city.matsuyama.ehime.jp